

男子剣道部団体

陸上競技部〇〇・〇〇さんが近畿総体へ

学校長 平田 高之



陸上競技部では、第一日目に、東播地区大会を大会新記録で優勝した男子円盤投げの〇〇さんが38m36で見事優勝しました。顧問の〇〇先生によると、大蔵中学校としては、1993年に女子100mハードルと三種競技の2冠を達成して以来、28年ぶりの優勝ということだそうです。女子走り幅跳びの〇〇さんは4m60、男子400m〇〇さんは54秒56、女子円盤投げの〇〇さんは記録なしで、残念ながら予選突破はできませんでした。

第二日目には、同じく東播地区大会で優勝した〇〇さんが、男子砲丸投げに出場し、投てき種目の2冠を目指しましたが、1位とわずか9cm差の12m52で準優勝でした。残念ながら全国大会の標準記録突破も果たせませんでした。近畿総合体育大会の出場権は獲得しましたので、二人の近畿総体での活躍を期待しています。

剣道部男子団体戦は、シード校のために2回戦からの出場となりました。姫路の広畑中学校に対して4勝1分で快勝し、順調に3回戦に駒を進めました。3回戦では、山崎西中学校に4勝1分で、さらに、準々決勝の和田山中学校には、5人全員が二本勝ちの5連勝でベスト4に進出しました。

準決勝では、東播地区大会に続き、平岡中学校に2勝3分で勝利してよいよ全国大会出場のかかる決勝戦へ。決勝の相手は秋の東播新人戦・県新人戦・東播総体に続き加古川中学校と4度目の対戦となりました。過去の対戦成績は1勝2敗ですが、大将戦まで勝敗が決することなく、代表決定戦にもつれる試合もあるほど実力が拮抗している相手です。

この決勝戦でも、5人の対戦すべてが3分間では決着がつかずに、さらに2分間の延長戦となる紙一重の対戦が続きました。先鋒が1本を取られ敗れた後、3人とも延長戦でも決着がつかず引き分けが続き大将戦へ。大将の〇〇さんが先に一本を取られた逆境の中にもかかわらず、二本取り返し、奪ったポイントも全く同じ状況で1勝1敗3分となり代表戦による一本勝負に。再度大将同士の対戦となりましたが、本当に僅かのところで相手に一本を先に取られて惜しくも準優勝となりました。

決勝戦を見ていて痛感したのは勝負の厳しさと怖さです。特に、決勝戦でリードされている時に、ポイントを奪い返すために攻めていかなければならないのですが、無理に攻めて逆にポイントを取られると、さらに味方が不利になる。場合によっては負けが決定する。でも、引いてばかりいては逆転勝利を産み出せない。そんな中で、相手の懐に飛び込んでいくのは本当に勇気のいることだと、見ているだけでも苦しくなるような展開でした。そんな中で見せてくれた大将〇〇さんの戦いぶりは本当にすごかったですし、2本目を返し逆転勝利をした時の会場の雰囲気は言葉に言い表せないものがありました。

決勝戦を終えた後、全員が結果をすぐには受け止めることができませんでした。今までこの日のために日々練習を重ねてきた三年間の集大成にふさわしい素晴らしい試合でした。県ナンバー2で近畿総体の出場権も獲得しましたので胸を張ってほしいと思います。また、県総体に出場できずにサポーターにまわった悔しさも含め、近畿総体では是非ぶつけてほしいと思います。

個人戦で〇〇さんが近畿・全国大会目指して出場しました。初戦は緊張感からか延長にもつれましたが一本勝ちし、2回戦も順調に一本勝ちしてベスト16に進出しました。3回戦の相手は強豪報徳学園の選手でした。白熱した試合でしたが、先に一本を取られ必死に追い上げましたが返すことができず、残念ながら敗れました。この悔しさを近畿総体団体戦でぶつけてほしいと思います。

女子ハンドボール部が、東播大会順位決定戦で出場権を獲得して久しぶりの県総体出場を果たしました。対戦相手は優勝候補で全国大会出場を目指している望海中学校でした。キーパーを中心によく守りましたが、相手チームの攻撃が多彩で厳しい試合展開となりました。後半は得点も重ねることができましたが、最終的には5対37で敗れました。しかし、市の総体では50点を取られ2得点しかできませんでしたので、試合を重ねる度に成長が見られ、よく頑張ってくれたと思います。

なお、〇〇さんが「第16回全日本都道府県対抗少年剣道優勝大会」の兵庫県代表チームの選手に、しかも大将に選ばれました！おめでとうございます。兵庫県代表として堂々と試合をしてほしいと思います。



兵庫県吹奏楽コンクール東播磨地区大会が開催されました

7月31日に、二年ぶりに明石市民会館で行われ、本校吹奏楽部はA部門に出演しました。課題曲と自由曲の二曲を演奏しなければなりません。二年半でこれだけ演奏できるようになると感心しました。大規模編成ですので迫力がありましたし、特に自由曲の演奏が素晴らしかったです。結果は銀賞で、県コンクールへの出場は叶いませんでしたが、指揮者を見つめる一人一人の真剣な表情が大変良かったです。

何より、新型コロナウイルス感染症対策のもと、有観客で開催して頂いた関係者の皆様のご尽力に感謝申し上げます。なお、会場内撮影禁止のため、演奏の写真はありません。

課題曲:吹奏楽のための「エールマーチ」

自由曲:ノートルダムの鐘

